



さあ、電話・ファックス・メールに、新しい連絡手段を加え、業務の効率化と多職種連携を進化！！

(釧路市在宅医療・介護連携推進事業受託事業)

メディカルケアステーション(MCS)活用研修

<こんなことはありませんか>

- ✓ 各種会議の開催日を調整しようと思っても連絡する先が多すぎて時間ばかりがかかる。
- ✓ 訪問したときの様子を伝えたいと思っても関係者全員に連絡するとすごく時間がかかる。
- ✓ 訪問から戻ったら、連絡しないといけないうちがたたくさんデスクの上に残っている。
- ✓ 行き違いばかりで、連絡を取りたくてもなかなか連絡が取れないまま終業時間を迎える。

全国の先進的な医療介護の現場では、電話・FAX・メールと同じように、「メディカルケアステーション(MCS)」というコミュニケーションツールを活用するなどして、多職種連携が進められています。

そこで、当会ではこのMCSを活用した多職種連携を進めるため、MCSのサービス内容をはじめ、先駆的にMCSを利用した実践事例等の報告などを行う研修会を開催します。

一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。



【日時】 8月17日(火) 19:00～21:00

【場所】 オンライン(ZOOM)

【主催】 特定非営利活動法人CCL <ccl.20180906@gmail.com>

【内容】

- ① メディカルケアステーションとは？
- ② メディカルケアステーションを活用した実践事例報告

報告者 訪問看護ステーションはまなす 看護師 川上京氏

報告者 愛国ケアプラン企画センター 介護支援専門員 諸田真知子氏

- ③ メディカルケアステーションを利用してみよう！！

※ 研修会当日にMCSを利用できるよう、事前に登録作業を行いますので、ご安心ください。

研修会のお申込みは、[こちらからお願いします。](#)

